男子決勝戦評

牛久 9 VS 0 37 下妻J	チーム名		2		10		チーム名
年久 13 14 下妻」	牛久	25	9	VS	0	37	下妻」
 準決勝まで危なげなく勝ち上がってきた両チームの対戦。お互いに長身選手を配置し、インサイドの攻防が興味。スタート直後は硬さからか、両チームともなかなかゴールを決められない重い展開に。			4		13		
お互いに長身選手を配置し、インサイドの攻防が興味。 スタート直後は硬さからか、両チームともなかなかゴールを決められない重い展開 に。 青⑨の左右からのスピード感あるドライヴと、青⑧の体格を生かしたターンアラ ウンドで徐々に序壁のベースをつかむ。 自も⑥の三人抜きのドリブルインでレイアップを決めて反撃。 自⑤が石足を痛めるアクシデントもあり、思うようなプレイができず、青の優勢 でこのピリオドを終了。 「自の反撃開始。 自は⑦・③を中心に、ペリメーターからのジャンプシュート、鋭いドリブルからの レイアップ、フリースローも確実に決め逆転に成功。 一方青チームは、白の激しいディフェンスからファールが増え、青にフリースローのチャンスがあったが決めきれず、このピリオド痛恨の得点のに終わる。 自1点のリードで前半を折り返すも、ロースコアゲームの様相。 「後半最初のスローインで相手の油断をつく頭脳プレーで白が後半の先取点を獲得。 青は④・③のガード陣のドリブル突破からそのままシュート、ヘルプが来れば長身の ⑧に合わせ、と多彩な攻撃を繰り広げ、再逆転しリードを広げていく。 体格でやや劣る白はロングシュートを多投するが、決まったのは⑦の1本のみ。 じわじわと青チームのペースに。 「とうにか流れを変えたい白チームは、3Qとメンバーを入れ替え反撃を試みる。 リバウンド力で優位の青に対し、ミドルシュートを確実に決め追いつこうと必死。 青⑧も体格に見合わない柔軟さを見せ、ゴール下でバックシュートを決め、会場を盛り上げる。 自は変代のカードを切り④・⑥をコートへ、ディフェンスに苦しめられていた白⑤がインサイドへ切り込み、この試合ようや く初得点。 残り時間が少なくなりオールコートで激しくあたる白だったが、ファールが増えてくる。青チームは変れからかロングシュートの確立も悪くなり、得点が伸びずゲームセット。			10		14		
自は②③を中心に、ペリメーターからのジャンプシュート、鋭いドリブルからのレイアップ、フリースローも確実に決め逆転に成功。 一方青チームは、白の激しいディフェンスからファールが増え、青にフリースローのチャンスがあったが決めきれず、このピリオド痛恨の得点 0 に終わる。白1点のリードで前半を折り返すも、ロースコアゲームの様相。 後半最初のスローインで相手の油断をつく頭脳プレーで白が後半の先取点を獲得。青は④③のガード陣のドリブル突破からそのままシュート、ヘルプが来れば長身の⑧に合わせ、と多彩な攻撃を繰り広げ、再逆転しリードを広げていく。体格でやや劣る白はロングシュートを多投するが、決まったのは⑦の1本のみ。じわじわと青チームのペースに。 どうにか流れを変えたい白チームは、3Qとメンバーを入れ替え反撃を試みる。リバウンド力で優位の青に対し、ミドルシュートを確実に決め追いつこうと必死。青⑧も体格に見合わない柔軟さを見せ、ゴール下でバックシュートを決め、会場を盛り上げる。白は交代のカードを切り④⑥をコートへ。ディフェンスに苦しめられていた白⑤がインサイドへ切り込み、この試合ようやく初得点。 残り時間が少なくなりオールコートで激しくあたる白だったが、ファールが増えてくる。青チームは変れからかロングシュートの確立も悪くなり、得点が伸びずゲームセット。	1Q	お互いに長身選手を配置し、インサイドの攻防が興味。 スタート直後は硬さからか、両チームともなかなかゴールを決められない重い展開 に。 青⑨の左右からのスピード感あるドライヴと、青⑧の体格を生かしたターンアラ ウンドで徐々に序盤のペースをつかむ。 白も⑥の三人抜きのドリブルインでレイアップを決めて反撃。 白⑤が右足を痛めるアクシデントもあり、思うようなプレイができず、青の優勢 でこのピリオドを終了。					
青は④⑨のガード陣のドリブル突破からそのままシュート、ヘルプが来れば長身の⑧に合わせ、と多彩な攻撃を繰り広げ、再逆転しリードを広げていく。体格でやや劣る白はロングシュートを多投するが、決まったのは⑦の1本のみ。じわじわと青チームのペースに。 どうにか流れを変えたい白チームは、3Qとメンバーを入れ替え反撃を試みる。リバウンドカで優位の青に対し、ミドルシュートを確実に決め追いつこうと必死。青⑧も体格に見合わない柔軟さを見せ、ゴール下でバックシュートを決め、会場を盛り上げる。白は交代のカードを切り④⑥をコートへ。ディフェンスに苦しめられていた白⑤がインサイドへ切り込み、この試合ようやく初得点。残り時間が少なくなりオールコートで激しくあたる白だったが、ファールが増えてくる。青チームはこれで得たフリースローを確実に沈め点差を保つ。白チームは疲れからかロングシュートの確立も悪くなり、得点が伸びずゲームセット。	2Q	白は⑦③ レイアップ 一方青チー のチャンス	を中心に、ペ 、フリースロ ムは、白の湧 があったが決	ューも確実に 対しいディフ そめきれず、	決め逆転に成 ェンスからフ このピリオト	対。 ファールが増 ヾ痛恨の得点	え、青にフリースロー 0 に終わる。
リバウンド力で優位の青に対し、ミドルシュートを確実に決め追いつこうと必死。 青⑧も体格に見合わない柔軟さを見せ、ゴール下でバックシュートを決め、会場 を盛り上げる。 白は交代のカードを切り④⑥をコートへ。 ディフェンスに苦しめられていた白⑤がインサイドへ切り込み、この試合ようや く初得点。 残り時間が少なくなりオールコートで激しくあたる白だったが、ファールが増えて くる。青チームはこれで得たフリースローを確実に沈め点差を保つ。 白チームは疲れからかロングシュートの確立も悪くなり、得点が伸びずゲームセット。	3Q	青は490 の8に合わ 体格でやや	のガード陣の)せ、と多彩; 劣る白はロン	ドリブル突でな攻撃を繰り な攻撃を繰り アグシュート	皮からそのま 広げ、再逆	まシュート、 転しリードを	、ヘルプが来れば長身 と広げていく。
l l	4Q	リバウンド力で優位の青に対し、ミドルシュートを確実に決め追いつこうと必死。 青⑧も体格に見合わない柔軟さを見せ、ゴール下でバックシュートを決め、会場 を盛り上げる。 白は交代のカードを切り④⑥をコートへ。 ディフェンスに苦しめられていた白⑤がインサイドへ切り込み、この試合ようや く初得点。 残り時間が少なくなりオールコートで激しくあたる白だったが、ファールが増えて くる。青チームはこれで得たフリースローを確実に沈め点差を保つ。 白チームは疲れからかロングシュートの確立も悪くなり、得点が伸びずゲームセット。					